

■ラジオ愛好者同好会 2024 年度総括

2025/4/9

1. 例会開催状況

4/19	設立総会	10 名	10 名のメンバーで設立。会則の決定、会長、他担当互選。
5/17	第 1 回	6 名	・後の方向性についての意見交換
6/7	第 2 回	9 名	・メーリングリスト 14 名中 13 名登録完了 ・年会費 9 名納入 ・無電源でスピーカーを鳴らすゲルマニウムラジオの制作の紹介（溝口）
7/3	第 3 回	7 名	・無電源でスピーカーを鳴らすゲルマラジオの試聴（溝口：次回再チャレンジ） ・子供の電子工作の記録紹介（吉田）
8/7	第 4 回	7 名	・無電源でスピーカーを鳴らすゲルマラジオの試聴（溝口：コイル変えるもダメ、アンテナを張って試聴を目指す） ・ホームページ開設
9/4	第 5 回	6 名	・ラジオ博物館創設の紹介（荒川） ・無電源でスピーカーを鳴らすゲルマラジオの屋外実験を次回行う予定
10/2	第 6 回	6 名	・近くの公園で長大なアンテナを準備して溝口さんの無電源ラジオを鳴らすことに成功！
11/6	第 7 回	6 名	・英国製のビンテージ鉱石ラジオ SPERPHONE の修復結果-試聴（藤林） ・「60 年前の早川電機在籍アマチュア局（JA3CXN 柴田さん調査）」のその後（吉田）、継続調査する
12/8	第 8 回	8 名	・放送開始 100 年に同好会としてイベント提案、NHK取材申し込み ・シャープアマチュア無線の「有史以前を掘り越すプロジェクト」（吉田）
1/8	第 9 回	7 名	・平野の菅原神社で鉱石ラジオ 1 号機の試聴会、成功 ・I COM 社訪問 その後がんこ寿司で新年会
2/12	第 10 回	8 名	・ミュージアム内田さん NO.31 搬入、試聴。鉱石ラジオ出来栄え確認。 ・100 周年記念展内容確認
3/12	第 11 回	7 名	・100 周年記念展最終確認

2. 主な出来事

- ①無電源でスピーカーを鳴らすゲルマラジオの成功
- ②英国製 SPERPHONE の修理
- ③放送開始 100 周年記念展に国産第 1 号鉱石ラジオのレプリカとシャープダイン NO.31 を修理展示
- ④FM 大阪の見学
- ⑤ICOM 社訪問
- ⑥HP 開設

以上

■ラジオ愛好者同好会 2025 年度計画（案）

2025/4/9

1. 荒川さんのビンテージ鉱石ラジオで“さぐり式検波”の実験
2. 施設見学
3. ミュージアム収蔵品の修理復活
4. アマチュア無線の体験

社友会室で実際にアマチュア無線を体験してみる。

可能であれば、無線局を設置（開局）する。
5. 同好会でなければならないこと
6. ミュージアムで夏休みや冬休みに子供工作教室（自由研究